



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.165

平成 31 年（2019 年）2 月 19 日発行

### ■雨水（うすい） 平成 31 年 2 月 19 日から 3 月 5 日までの節気

散歩をしていると、紅梅の香りが突然ただよってきて春を感じることが多くなりました。みなさまのお住まいのところではいかがでしょうか。二十四節気では 2 月 19 日（火）から 3 月 5 日（火）まで、雨水の節気となります。「雪やあられが雨に変わり、氷や霜が融け始める」ころです。

3 月 2 日（土）は、若狭彦神社のお水送りです。福井県小浜市の神宮寺の行事で、奈良東大寺の「お水取り」に先立って行われる送水の儀式です。奈良天平の頃、東大寺の修二会に全国の神々が招かれましたが、若狭の遠敷明神（おにゅうみょうじん）がこれに遅刻、お詫びに仏前に供える香水を若狭から送ると約束したという伝説にちなむ行事です。当日は寺で護摩を焚き、その日を松明に移して、僧侶や修験者、一般参加者が遠敷川の上流、鶉の瀬まで行列します。鶉の瀬に到着すると送水文を読み上げ、竹筒から香水を流します。この日流された水は鶉の瀬から地中にしみ込み、10 日間かけて東大寺二月堂の若狭井に届くといわれています。（「ともいき暦」より。  
<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>）

そして、3 月 4 日（月）は「円の日」。私は「ともいき暦」でこの記念日を知りました。1869 年（明治 2 年）、日本の新貨幣を「円」と決めたことにちなんでいます。当時通貨政策を担当していた大隈重信は「元」を単位名として提案していましたが、公文書では「円」が採用され、以後定着しました。もし「元」になっていたら…。うーん。ちょっと重たい印象ですね。そういえば、「円」で思い出しました。押入れにガラスのブタの貯金箱が眠っています。私が学生のことから小銭をためていたもので、もう、いっぱいです。ただお金を出すためには割らなければいけません。かわいいブタの顔を見るとなかなか決行でき

ません。孫のもかちゃん（8歳）に相談したところ、「このままでいいじゃない。」という返事でした。でもこの先何年もこのままにしておくわけにもいかないので、思い切って小銭を取り出したいと思います。どうせならブタさんとお別れする前に何円あるか予想をたてて、ピッタリの人に全額プレゼントすることにしたら一緒に割ってくれる人が出てくるかもしれません。

3月3日は「ひなまつり」。立春が過ぎたのでおひなさまを飾りました。我が家のおひなさまは、姉が生まれたときに母方の祖母が贈ってくれたもので、今年で68年目となります。30cm×30cm×40cmの箱のなかに、お内裏様と三人官女と五人囃子と右大臣左大臣、仕丁、みなさん、収まっています。お人形は子どもの手の平にちょこんとのおおきさで、ふっくらとした姿がとてもかわいらしいです。おひなさまを部屋に飾っただけで、‘春がくるよ、春がきたよ’と華やいだ雰囲気になるから不思議です。ひな人形もよいのですが、「つるしびな」もとてもきれいです。数年前にデパートのエントランスにつるしびながたくさん吊るされていたのを見たことがあります。その美しさに「わあ〜」と歓声をあげてしまいました。つるしびなは、その昔、ひな人形は高価で買えないけれど、娘の幸せを願いたいと、母親や祖母、近所の女性たちがひとつひとつ小さな人形をつくってつるしたのが始まりだそうです。たとえば、「とうがらし」は「娘に虫がつかないように」、「三角」は「昔は薬を三角の紙に包んだので、健康に薬いらずで育ちますように」など、「人形」の範疇に入らないものもあって面白いし、洒落っ気のある「意味」も楽しいです。

我が家の柴犬、まる（18歳）との散歩は、ものすごくゆっくりです。後ろ足が弱っているのでよろけながら歩きます。ときどき止まるのでお尻を押してあげます。そんなふうですから、なかなか進みません。でもそのぶん、鳥の声や木々の芽吹きに気づくことができます。小さな春を見つけながらのとぼとぼ散歩です。あたたかな春は、もうすぐ。

雨水の節気の満月は、2月20日（水）です。お月さま、見られるといいですね。皆さま、くれぐれも体調にお気をつけてお過ごしください。

すとう あさえ（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員）

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

日本の祝日や記念日などの意味合いを考えてみましょう。

「ともいき暦」には、多くの記念日や国民の祝日などを掲載していて、各項目をクリックすると解説がご覧いただけます。

そして、解説をご覧いただきながら、色々と意味合いを考えてみましょう。

きっと、歴史的なものや季節から学んだものなどが多く、先人たちの知恵と工夫など新しい発見や気づきを得られることでしょう。

「ともいき暦」は日本の歴史を学ぶには、面白い適格な材料のひとつです。

一日一回、「ともいき暦」を。

<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>

2018年（1月～12月）の訪日外国人客は3119万2000人

日本政府観光局（JNTO）の発表によると、2018年の訪日客数は3119万2000人と、前年より8.75%増加したという最終結果が発表されました。

昨年も大阪や北海道の地震など自然災害による訪日が控えられた時期もありましたが、最終的には前年を上回るほど回復しました。

2020年の4000万人の目標に向け、着実に増加しており、目標は達成されることでしょう。

訪日客と日本人が交流する頻度も多くすることが大切です。そういう機会に「ジャパネスク」日本の本質、日本的なるものの訪日客の理解度も深まることでしょう。

そして「何かいいことありそうな、行ってみたい日本へ。」「あなたの知らないワンダーランド、不思議の国、日本。」と感じ始める外国人がますます増加していくことでしょう。

## 日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長）

■事務局便り

- 「雨水」の節気になりました。厳しい寒さが続きますが、都内各所をウォーキングしていると、心なしか春の萌しを感じられる今日この頃です。

春は確実に近づいていますね。皆様の地域はいかがですか？

- 日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp